

令和5年度

**琵琶湖保全再生施策に関する計画
(第2期)**

(第2期琵琶湖保全再生計画)

関連事業予算

琵琶湖保全再生施策に関する計画(第2期) 関連事業予算



(単位:千円)

	令和4年度当初予算額 A					令和5年度当初予算額 B					増減 B-A				
	予算額	財源内訳				予算額	財源内訳				予算額	財源内訳			
		国費	起債	その他	一般財源		国費	起債	その他	一般財源		国費	起債	その他	一般財源
3 琵琶湖の保全および再生のための事項	30,783,230	11,740,197	5,442,556	11,508,639	2,091,838	35,988,227	14,245,031	6,224,777	13,206,943	2,311,476	5,204,997	2,504,834	782,221	1,698,304	219,638
(1) 水質の汚濁の防止および改善に関する事項	15,677,093	4,497,618	1,608,556	9,399,554	171,365	20,251,124	6,887,748	2,156,464	11,049,163	157,749	4,574,031	2,390,130	547,908	1,649,609	▲ 13,616
(2) 水源のかん養に関する事項	10,049,388	5,210,491	2,865,700	1,049,179	924,018	10,077,687	5,088,208	3,000,500	982,476	1,006,503	28,299	▲ 122,283	134,800	▲ 66,703	82,485
(3) 生態系の保全および再生に関する事項	1,247,859	236,595	253,100	279,504	478,660	1,430,976	282,217	230,900	307,112	610,747	183,117	45,622	▲ 22,200	27,608	132,087
(4) 景観の整備および保全に関する事項 (※再掲)	171,505	0	0	0	171,505	196,485	0	22,500	0	173,985	24,980	0	22,500	0	2,480
(5) 農林水産業、観光、交通その他の産業の振興に関する事項	3,808,890	1,795,493	715,200	780,402	517,795	4,228,440	1,986,858	836,913	868,192	536,477	419,550	191,365	121,713	87,790	18,682
4 琵琶湖保全再生施策の実施に資する調査研究に関する事項	298,031	18,593	0	97,717	181,721	414,293	79,822	0	148,716	185,755	116,262	61,229	0	50,999	4,034
5 琵琶湖保全再生施策に取り組む主体その他琵琶湖保全再生施策の推進体制の整備に関する事項	629,245	5,654	0	54,619	568,972	106,347	5,225	0	38,204	62,918	▲ 522,898	▲ 429	0	▲ 16,415	▲ 506,054
6 琵琶湖保全再生施策の実施に資する体験学習を通じた教育その他の教育の充実に関する事項	688,624	19,175	0	274,767	394,682	746,041	23,824	0	287,351	434,406	57,417	4,649	0	12,584	39,724
合計(※)	32,399,130	11,783,619	5,442,556	11,935,742	3,237,213	37,254,908	14,353,902	6,224,777	13,681,214	2,994,555	4,855,778	2,570,283	782,221	1,745,472	▲ 242,658

※「3(4)景観の整備および保全に関する事項」については再掲。「合計」については、再掲を除いている。

「琵琶湖保全再生施策に関する計画(第2期)」 令和5年度関連事業予算【予算額 約373億円】

■ 主な増額要因:

3(1) 水質の汚濁の防止および改善に関する事項

- ・流域下水道事業における施設の改築更新等に伴う建設事業費の増や電気代・ガス代等の高騰による維持管理経費の増・・・**約48億円の増額**

3(5) 農林水産業、観光、交通その他の産業の振興に関する事項

- ・農地や水路の整備・更新を行う県営経営体育成基盤整備事業の新規着工件数の増加等に伴う増・・・**約3億円の増額**

■ 主な減額要因:

3(1) 水質の汚濁の防止および改善に関する事項

- ・守山栗東雨水幹線の整備が完了したことによる減・・・**約2.7億円の減額**

5 琵琶湖保全再生施策に取り組む主体その他琵琶湖保全再生施策の推進体制の整備に関する事項

- ・全国植樹祭準備事業が終了したことによる減・・・**約5億円の減額**

琵琶湖保全再生施策に関する計画(第2期) 関連事業予算



琵琶湖を「守る」ことと「活かす」ことの好循環の創出

「琵琶湖保全再生施策に関する計画(第2期)」令和5年度関連予算 【予算額 37,255百万円】

<内 訳>

●水質の汚濁の防止および改善	20,251百万円	●農林水産業、観光、交通その他の産業の振興	4,229百万円
●水源のかん養	10,078百万円	●施策の実施に資する調査研究	414百万円
●生態系の保全および再生	1,431百万円	●施策に取り組む主体、推進体制の整備	106百万円
●景観の整備および保全に関する事項(※再掲)196百万円		●施策の実施に資する体験学習を通じた教育、その他	746百万円

※「景観の整備および保全に関する事項」については再掲。「合計」については再掲を除いている。





琵琶湖を『守る』取組

水質汚濁の防止対策

- 流域下水道事業 (10,902百万円)
- 農業集落排水事業 (78百万円)
- 補助河川環境整備事業 (66百万円)



水源の森

◆外来魚を除く琵琶湖漁獲量

H28:947t、H29:713t、H30:770t、R1:811t、
R2:759t

◆オオバナミズキンバイ生育面積(年度末時点)

H30:3.2万㎡、R1:3.8万㎡、R2:3.2万㎡、
R3:2.4万㎡

水源林整備保全、鳥獣害対策

- 補助治山事業 (1,550百万円)
- 県営農地防災事業 (1,279百万円)
- 陽光差し込む健康な森林づくり事業 (455百万円)
- 補助林道事業 (152百万円)
- 湖国の森林と自然を守るニホンジカ特別対策事業 (115百万円)
- 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業 (99百万円)
- 災害に強い森林づくり事業 (13百万円)
- 淀川源流の森活用・保全事業 (12百万円)

生態系・生物多様性保全、外来生物対策

- 侵略的外来水生植物 戦略的防除推進事業 (206百万円)
- 早崎内湖再生事業 (155百万円)
- 有害外来魚ゼロ作戦事業 (25百万円)
- 水産基盤整備事業 (17百万円)
(造成水ヨシ帯機能確保緊急対策事業)
- ヨシ群落保全管理事業 (15百万円)
- 新** ●カワウ銃器捕獲モデル事業 (11百万円)
- カワウ広域管理捕獲実施事業 (8.5百万円)



カワウ対策

水草対策、プラスチックごみ対策

- 水草刈取事業 (278百万円)
- 補助河川総合流域防災事業 (21百万円)
- 散在性ごみ啓発事業 (13百万円)
- プラスチックごみ対策事業 (4.3百万円)



水草刈取事業

水産資源の回復

- 種苗放流事業(アユ、ニゴロブナ、ビワマス等の放流) (82百万円)
- 水産基盤整備事業(覆砂の効果調査) (42百万円)
- 「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト (41百万円)
- 水産基盤整備事業調査費 (6百万円)
- 水産資源の最大活用に向けたスマート水産業体制整備事業 (4.1百万円)

琵琶湖を『活かす』取組



やまの健康、しがの林業成長産業化

- 未来へつなぐ木の良さ体感事業 (166百万円)
- 森林・林業人材育成事業 (45百万円)
- しがの林業・木材産業強化対策事業 (12百万円)
(県産材流通効率化、県産材流通促進、県産材海外流通推進)
- 「やまと都市をつなぐ」森林山村地域活性化事業 (11百万円)
- 都市農村交流事業 (3百万円)

- ◆木材生産
県産材の素材生産量(令和3年) 99,400m³
- ◆琵琶湖と共生する農林水産業
令和4年7月に『世界農業遺産』に認定された。

環境こだわり農業のブランド力向上

- みらいにつなぐ近江米新品種プロジェクト (18百万円)
- 「世界農業遺産」プロジェクト推進事業 (16百万円)
- 環境こだわり農産物等流通・販売強化事業 (11百万円)
- オーガニック近江米等産地育成事業 (9百万円)
- 新 ●世界に誇る近江の宝「琵琶湖システム」まるわかり事業 (4.8百万円)
- 魚のゆりかご水田米魅力発信強化事業 (4.6百万円)
- 新 ●健康志向に対応したオーガニック茶産地育成事業 (3.5百万円)
- 琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語創造プロジェクト
(魚のゆりかご水田の普及拡大等) (2.2百万円)

琵琶湖漁業の持続的発展

- しがの漁業担い手スキルアップ事業費 (13百万円)
- 多様で革新的な流通モデル実践事業 (10百万円)
- びわ湖のめぐみ食文化継承促進事業 (7.7百万円)
- 新 ●県がセールスマンとして“湖魚”のPR・消費拡大に取り組む事業 (7百万円)
- 新 ●漁協経営基盤強化対策事業費 (7百万円)
- 新 ●ニゴロブナ生残率向上条件解明研究事業費 (3百万円)
- 琵琶湖漁業ICT化推進調査事業費 (1.8百万円)

琵琶湖の活用推進

- ビワイチ観光推進事業 (44百万円)
- 首都圏ネットワーク活用事業 (7.9百万円)
- 「びわ湖の日」活動推進事業 (6.3百万円)
- 日本遺産・琵琶湖魅力発信事業 (4.1百万円)

環境関連産業の振興

- 滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業 (39百万円)
- 水草等対策技術開発支援事業 (10百万円)



琵琶湖システムの
世界農業遺産認定



ビワイチ
～アプリを活用した周辺施設
情報の発信～

琵琶湖を『支える』取組

- ◆ 国立環境研究所琵琶湖分室等との連携推進
- ◆ マザーレイクゴールズ推進体制の構築等多様な主体との協働推進

調査研究

- 国立環境研究所連携推進事業 (53百万円)
- 新** ● 気候変動が琵琶湖の水質・生態系にもたらす影響と適応策に関する研究 (51百万円)
- 西の湖における水質改善実証モデル事業 (18百万円)
- 新** ● 琵琶湖環境に係る連携研究の推進 (13百万円)
- ネットゼロ社会実現にむけた自然資本活用のための地域づくりに関する研究 (8.5百万円)
- 新** ● グリーンインフラの推進に向けた河川流域が有する多様な機能の把握とその保全再生に関する研究 (6.4百万円)
- 新** ● 「滋賀の水産業強靱化プラン」推進研究 (3.5百万円)
- 新** ● 琵琶湖沿岸の自然再生と生態系の現状評価 (2.9百万円)
- 湖底耕耘による漁場生産力向上実証研究 (0.7百万円)



湖底の貧酸素化への対応
(水中ロボットを用いた湖底調査)



多様な主体による協働

- 協働の森づくりの啓発事業 (19百万円)
- マザーレイクゴールズ推進事業 (12百万円)
- 琵琶湖保全再生計画推進事業 (0.7百万円)



琵琶湖保全再生推進協議会幹事会による
琵琶湖現地視察

「マザーレイクゴールズ(琵琶湖版SDGs)」の推進

環境教育・学習、広報・啓発

- びわ湖フローティングスクール事業 (317百万円)
- 森林環境学習事業 (119百万円)
- 琵琶湖博物館展示事業 (83百万円)
- 湖沼問題の解決に向けた国際協力と情報発信 (5.9百万円)
- 新** ● 自然体験を通じた環境学習推進事業 (5.2百万円)
- 地球温暖化防止活動推進センター運営事業(出前講座) (3.3百万円)



環境学習船「うみのこ」



森林環境学習「やまのこ」



Mother Lake Goals

変えよう、あなたと私から

マザーレイクゴールズ(MLGs)の取組状況 について

マザーレイクゴールズ(MLGs)とは、「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能社会の実現を目指す目標(ゴール)であり、「琵琶湖版のSDGs」



Mother Lake Goals

変えよう、あなたと私から

- ✓ 令和3年7月1日(「びわ湖の日」40周年記念日)に策定
- ✓ 琵琶湖を中央に配し、周囲には円形の中に13のゴールカラーを配置
- ✓ 円形は琵琶湖を取り巻く湖国・滋賀、そして地球を表現している
- ✓ 「琵琶湖は暮らしを映す鏡」「琵琶湖は地球環境を見通す窓」であることを表し、琵琶湖・滋賀から世界を変えるための目標であることを示している。

琵琶湖を切り口として13のゴールの設定



琵琶湖を通じてSDGsをアクションまで落とし込む



SDGs



MLGs



私たちの取組

琵琶湖を通じて自分たちの活動がSDGsにつながっていることを発見する

- ✓ SDGsの視点から見ると、琵琶湖を通じてSDGsをアクションまで落とし込む仕組みがMLGsであり、MLGsの取組はSDGsの達成に貢献するもの。
- ✓ マザーレイクゴールズ(MLGs)からの視点で見ると、琵琶湖を通じて、石けん運動以来40年にわたる県民等多様な主体による活動がSDGsに繋がっていることを発見する仕組み。

マザーレイクゴールズ(MLGs)の取組状況



○賛同者数 **1,425者**(令和4年度末現在)

○ロゴマーク等の活用

- 著作権は滋賀県が保有

- 使用の手続き

- ✓ マザーレイクゴールズ(MLGs)ロゴマーク利用取扱要領により運用
- ✓ 賛同者は、MLGsの推進および情報発信のため、普及啓発、資金調達、商業利用等を目的として届け出た上でロゴマークを利用することが可能

- ロゴマーク利用届出数

222者(令和4年度末現在)

- 商標登録済



Mother Lake Goals

変えよう、あなたと私から



マザーレイクゴールズ(MLGs)の取組状況



○ ロゴマークの利用例



24時間テレビイベント展示
(読売テレビ大阪本社)



ライスレジン製ごみ袋
(ONE SLASH)



ポロシャツ
(滋賀県職員生協)



トートバッグ
(滋賀県職員生協)



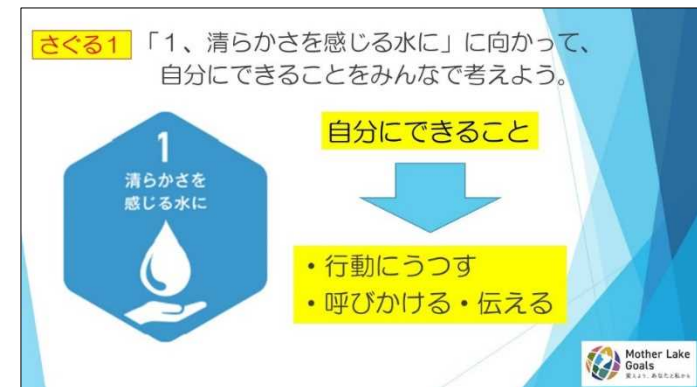
Tシャツ
(社会福祉法人いしづみ会)



日本酒
(喜多酒造)



ピンバッチ
(信楽くるみ作業所)



学習教材
(びわ湖フローティングスクール)

マザーレイクゴールズ(MLGs)の取組状況



○ワークショップ等の実施

主催・共催等事業
令和4年度：**47事業**

	実施回数		参加延べ人数	
	R3年度	R4年度	R3年度	R4年度
主催事業	28	26	874	802
共催・参加事業	7	21	466	1,990
計	35	47	1,340	2,792
総計	82		4,132	

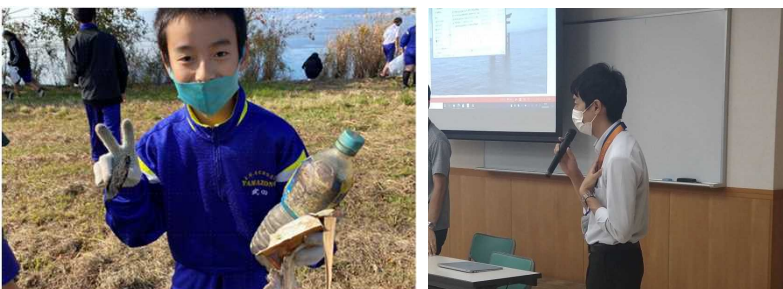


○ワークショップ等一覧(令和4年度)

no.	事業名称	開催日	参加者数	no.	事業名称	開催日	参加者数
1	第2回MLGs体操つくろうワークショップ	5月14日	13	26	びわ湖の研究者になろうツアー ～家棟川探検隊！水と生き物を調べてみよう！～	10月30日	19
※2	山・里・びわ湖を感じる西浅井エコ体験	5月15日	60	27	一日限りのBIWAKOアーティスト・イン・レジデンス 展覧会「漁師と芸術家～琵琶湖を読む、琵琶湖を問う～」	11月2日	150
3	第3回MLGs体操つくろうワークショップ	6月11日	16	※28	近江八幡市健康ふれあい公園5周年フェスティバル	11月3日	144
4	水辺のエコゾーフットパス計画in西の湖 1回目	6月18日	23	※29	矢橋帰帆島フェスタ	11月3日	200
※5	びわ湖の日イベント	6月25日	100	30	つながりと循環を学ぶ、愛東エコツアー	11月11日	13
6	赤野井湾流域の次世代の担い手づくり2 水辺の環境保全活動	6月28日	69	※31	米原西町ほほえみサロン	11月17日	25
※7	オモロしが(BBC) びわ湖の日特別番組	7月1日	-	32	SDGsを自分ごと化するMLGs体験学習～森 林活用編～ 1回目	11月18日	16
8	一日限りのBIWAKOアーティスト・イン・レジデンス	7月2日	7	33	水辺のエコゾーフットパス計画in西の湖 3回目	11月19日	12
9	プラごみ協働テーブル 亀岡市視察	7月4日	10	※34	リハビリテーションイベント	12月18日	50
10	赤野井湾流域の次世代の担い手づくり2 水辺の利用活動(川遊び)	7月8日	75	35	SDGsを自分ごと化するMLGs体験学習～森 林活用編～ 2回目	12月19日	16
※11	西浅井エコ体験(夏編) 1日目	7月17日	43	36	SDGsを自分ごと化するMLGs体験学習～森 林活用編～ 3回目	1月17日	16
※12	西浅井エコ体験(夏編) 2日目	7月18日		37	ジブリアニメから考える「自然と人との 共生」の哲学対話	1月20日	30
13	MLGs WEBライター講座	7月24日	11	※38	草津市駅伝競走大会	1月22日	280
14	一日限りのBIWAKOアーティスト・イン・レジデンス (発表会)	8月20日	20	39	水源の森にかかるMLGsオンライン・トークセッション	1月25日	33
※15	BIWAKO湖フェス2022	9月4日	60	40	MLGsの生態系をはぐくむ「資金循環」を 描くワークショップ 1回目	1月27日	22
※16	カーフリーフェスタin日野	9月22日	120	41	「資金循環」ワークショップ 2回目	2月3日	22
※17	うみの子親子体験航海	9月23日	70	42	MLGsフォーラム「プラごみ問題から琵琶 湖と淀川・大阪湾のつながりを考える」	2月16日	70
18	MLGs みんなのBIWAKO会議/COP1	9月24日	85	43	MLGs たてもの探訪	2月17日	4
※19	西浅井エコ体験 稲刈り体験	10月9日	30	※44	MEET SHIGA HEALTH 体験イベント	2月18日	120
20	自転車で作るウェルビーイング	10月10日	14	※45	びわ湖マラソンでMLGs体操	3月12日	200
21	水辺のエコゾーフットパス計画in西の湖 2回目	10月16日	16	※46	琵琶湖・淀川流域シンポジウム	3月20日	150
※22	平和堂&サントリー ごみ拾いイベント	10月22日	117	※47	もったいないフェスinナカマチ商店街	3月21日	80
※23	近江八幡市ゆるスポーツ大会	10月22日	116		合計	47事業	2,792人
※24	コロナに負けない音楽イベント	10月22日	25				
25	第3回プラごみ協働テーブル	10月24日	20				

※共催・参加事業

○ MLGsをテーマとした環境学習（小・中・高）



【令和3年度】

- 9/20 同志社中学校1～3年生(京都府) オンライン
- 9/27 東近江市立玉園中学校1年生
- 9/28,29 守山市立守山北中学校1年生
- 10/6 立命館慶祥中学校2年生(北海道) オンライン
- 11/12 東近江市立五箇荘小学校4年生
- 11/15 県立守山北高校3年生

【令和4年度】

- 4/27 初芝立命館高校1年生(大阪府)
- 6/27 興南中学校2年生(沖縄県) オンライン
- 6/28 永源寺中学校(全校)
- 10/5 青山中学校1年生(岐阜県)
- 10/5 東近江市立能登川北小学校5年生
- 10/21 草津市立草津第二小学校5年生
- 10/22 奈良学園中学校・高等学校(奈良県)
- 11/24 長浜市立永原小学校
- 12/20 光泉カトリック中学校(全校 草津市)
- 3/1 光泉カトリック中学校②(草津市)

○ イベント等への参加、様々な媒体とのコラボ(令和4年度)



県内外のイベント等に参加・出展

- 8/27,28 24時間テレビ：読売テレビ 本社イベント（大阪市）
- 9/14 たまゆらSDGsユニフォームからはじめる！サステナブル展（京都市）
- 9/17,18 イナズマロックフェス2022（草津市）
- 10/8~2/19 MLGs スタンプラリーイベント（イオンモール草津）



様々な媒体とのコラボ

- LEXUS 2023カレンダーに掲載
- 月刊誌FRaU(フラウ)2023.1月号に掲載



○ MLGs体操100万人プロジェクト！（令和3～4年度）

- ✓ 「体を動かして代謝をあげ、空調に頼らない身体づくりをしよう！」と、**MLGs広報大使伊藤みき**さんプロデュースによる「**MLGs体操**」を、振付家の鈴木英理子さんの指導のもと、滋賀県立大学とのコラボにより制作
- ✓ 令和4年6月25日、「びわ湖の日イベント」でお披露目。その後、大津商工会議所、学習船うみのこ、日野町でのイベントなど、様々な場所でMLGs体操の輪が広がっている。
（エニタイムフィットネス、ミスアース滋賀とも連携）
- ✓ MLGs体操のバックで流す「マザーレイクゴールズのうた」を、MLGsに賛同いただいた「近江八幡児童合唱団スキップ」の皆さんに歌っていただいた。



びわ湖の日イベント
(令和4年6月25日)



「平和堂×サントリー」湖岸清掃イベント
(令和4年10月22日)



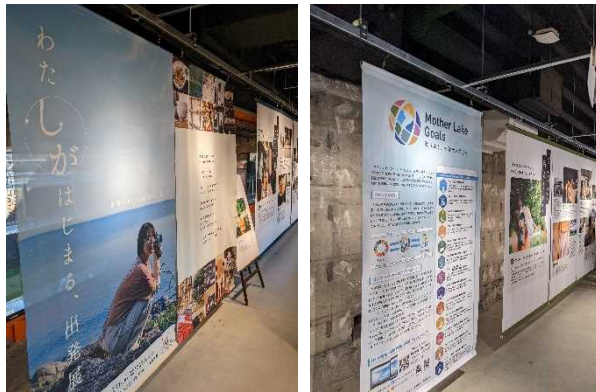
近江八幡児童合唱団スキップによる合唱



MLGs体操振り付け動画へのリンク

マザーレイクゴールズ(MLGs)の取組状況

○ 他都道府県への広がり



“わたしがはじまる、出発”
ITOCHU SDGs STUDIOにてPR(東京都港区)
(令和4年11月8日～27日)



“SDGs全国フォーラム 2022滋賀・びわ湖”
オンラインで全国へPR
(令和4年11月12日)



“第19回大阪湾フォーラム”
下流府県へPR(大阪府泉南郡岬町)
(令和5年3月19日)



“琵琶湖・淀川流域シンポジウム”
関西広域連合にてPR(大阪市北区)
(令和5年3月20日)

マザーレイクゴールズ(MLGs)の取組状況



○ 国際発信



MLGsの国際分野での発信実績

① 第4回アジア・太平洋水サミット

(令和4年4月23日,24日 熊本県熊本市)

- ✓ 「水と環境分科会」で知事がMLGsを発信
- ✓ 「現地展示会」でのMLGs等パネルを出展

② 国際シンポジウム2022

(令和4年10月15日 滋賀県草津市)

- ✓ (公財)国際湖沼環境委員会(ILEC)が主催
- ✓ 会場とオンライン合わせて世界20ヶ国から175名が参加
- ✓ 講演およびパネルディスカッションにおいてMLGsの取組を発信

③ ベトナム行政機関訪日研修

(令和4年11月8日 滋賀県大津市)

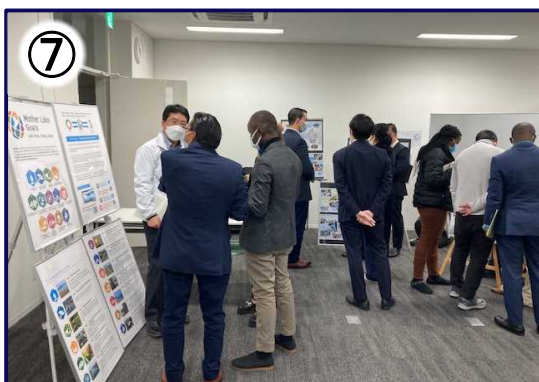
- ✓ ベトナム ハイフォン市・クアンニン省の行政職員へ研修としてMLGsの取組等を紹介

④ 駐日外交団滋賀県視察

(令和4年11月10日 滋賀県大津市)

- ✓ 外務省と滋賀県が共催し、県内視察とレセプションを開催
- ✓ 13カ国の駐日大使等へMLGsの取組を紹介

○ 国際発信



MLGsの国際分野での発信実績

⑤ 第5回アジア欧州都市水管理シンポジウム (令和4年11月17日 オンライン開催)

- ✓ 湖南省人民政府(科学技術庁)とアジア欧州基金が共同開催
- ✓ 滋賀県からゲストスピーチとしてMLGsの取組等を発信

⑥ ニカラグアとのオンライン交流会 (令和4年11月18日 オンライン開催)

- ✓ JICAニカラグア事務所、滋賀県国際協会を通じて開催。
- ✓ ニカラグアで実施されているUMINOKO事業やMLGsの取組について意見交換

⑦ JICA2022年度 課題別研修 (令和5年1月17日 滋賀県大津市)

- ✓ 9カ国の行政関係者へ琵琶湖の保全再生の取組やMLGsについて講演およびポスターセッションにより発信

⑧ ブラジルでの天皇誕生日祝賀レセプション (令和5年2月9日

- ✓ リオ・グランデ・ド・スール州都ポルトアレグレ市)
- ✓ 在ポルトアレグレ領事事務所にて現地政府・地元企業関係者へMLGsパンフレットを配付
- ✓ 州文化局長官・市公安長官など173名出席

○ MLGsみんなのBIWAKO会議/COP1

- ✓ MLGsに参画・関与している様々な関係者が一堂に会し、琵琶湖と流域の自然環境や暮らしの状況について話し合い、「MLGsの達成状況の評価」と「今後の取組」について認識の共有を図ることを目的に開催。

MLGsみんなのBIWAKO会議/COP1 開催実績

■開催日:令和4年9月24日(土)

■会議内容:

- ✓ MLGs評価報告書「シン・びわ湖なう2022」の報告
- ✓ 過去一年間のMLGs活動の報告
- ✓ 伊藤みきMLGs広報大使によるMLGs体操
- ✓ MLGs活動の実践者、事業者、専門家と学び合う分科会 など



○ MLGs学術フォーラムの開催

- ✓ 学術的な観点から琵琶湖および流域の環境と社会の状態について整理・解析するため、MLGsに掲げる13のゴールに精通した13人の専門家により構成されるMLGs学術フォーラムを組織
- ✓ MLGs評価報告書を作成し、毎年、MLGsの達成状況について評価・公表
- ✓ MLGsに参画・関与している様々な方々と情報共有し、MLGsの推進に貢献



第1回MLGs学術フォーラム
(令和4年7月27日 オンライン併用開催)

MLGs学術フォーラム 開催実績

- ・第1回MLGs学術フォーラム(令和4年7月27日(水))
 - ✓ MLGs学術フォーラム代表の選出
 - ✓ MLGs評価報告書の作成について
- ・第2回MLGs学術フォーラム (令和4年8月26日(金))
 - ✓ MLGs各ゴールに関する評価について(委員報告)
 - ✓ MLGs総合評価(案)について
- ・第3回MLGs学術フォーラム (令和5年3月24日(金))
 - ✓ 令和4年度のMLGs推進事業の進捗状況について(事務局 報告)
 - ✓ 今年度のふりかえりおよび次年度の MLGs 評価方針について

○ MLGs学術フォーラムの成果

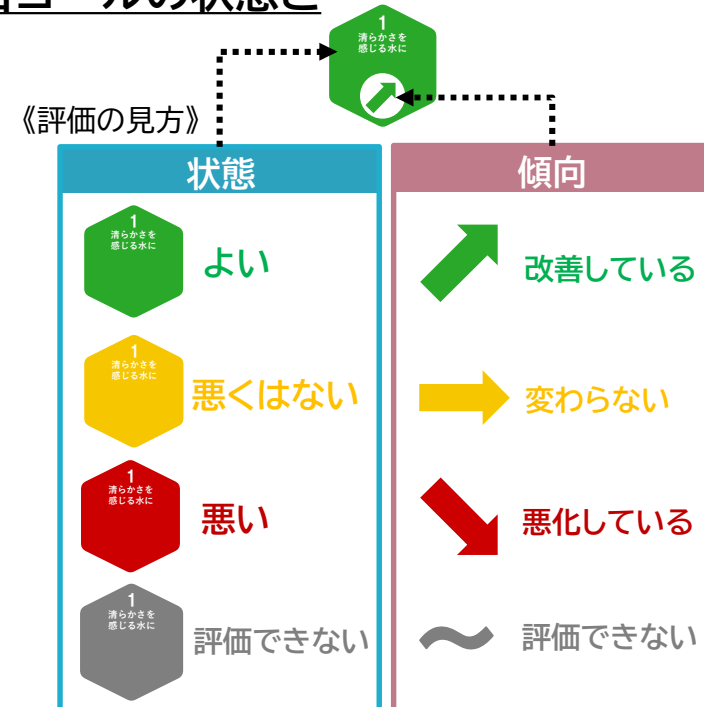
- ✓ 令和4年9月24日(土)にコラボしが21にて開催された『MLGs みんなのBIWAKO会議／COP1』において、MLGs評価報告書『シン・びわ湖なう2022』を公表
- ✓ 学術委員4名が会議に参加し、MLGsのゴール毎の多角的な分析結果と、全体を通じた総合評価について報告
- ✓ MLGsに参画している関係者の方々とMLGsの各ゴールの状態と達成状況を共有



MLGs評価報告書『シン・びわ湖なう2022』



MLGs各ゴールの評価



○「MLGs WEB」の運営

- ✓ 公式サイト「MLGs WEB」を通じて情報発信を行っている。
- ✓ 執筆者の多くは県内外の大学生・高校生の皆さんで、若い世代が、既に地域で進められている、持続可能な社会・MLGsの達成につながる様々な取組に接する機会となっている。

【学生ライターによる記事(一部抜粋)】

記事	執筆者
「びわ湖の研究者になろうツアー～家棟川探検隊！水と生き物を調べてみよう！～」を実施しました	京都外国語大学生
お魚を通じて伝えたい琵琶湖のこと(絵本「はじめてのびわこの魚」)	立命館大学生
Let's Try MLGsに迫る vol.1～3 (MLGsマンガ「Let's Try MLGs」の作者インタビュー記事)	立命館大学生
近江八幡市立健康ふれあい公園5周年フェスティバル	立命館大学生
ビワイチワークショップが行われました	立命館守山高校生
シン・びわ湖なう 紹介 vol.1～3 (シン・びわ湖なう 発行のキーパーソンへのインタビュー記事 vol.1:三和案内人幹事、vol.2:佐藤案内人代表、vol.3:岸本学術フォーラム代表)	立命館大学生
イナズマロックフェス「おいで～な滋賀 体感フェア」見学レポート	立命館守山高校生
独・ベルリン 国際陸水学会でMLGsの活動を発表しました	立命館大学生

マザーレイクゴールズ(MLGs)の取組状況



MLGsの最新の取組やワークショップの情報などを随時更新中

公式WEBサイト

マザーレイクゴールズ公式サイト「MLGs WEB」
<https://mlgs.shiga.jp/>



公式SNS

 @MotherLakeGoals  fb.me/motherlakegoals ▶
 @motherlakegoals  <https://bit.ly/3LJ6dSm> ▶



facebook



YouTube





1.【新】エコ・スクールとの連携による学生MLGsコンテスト(200千円)

エコ・スクール事業へ、MLGsが持つつながり(賛同者(事業者含む)や学術委員等)等を活用した連携により、新たな取組や発表の場への支援を行う。

2.【新】新たなMLGs動画の制作・配信(3,600千円)

びわ湖の保全やボランティア活動にあまり関心がない層を環境保全活動へいざなう新たな動画コンテンツを制作・配信する。

3. マザーレイクゴールズ(MLGs)推進業務委託(6,900千円)

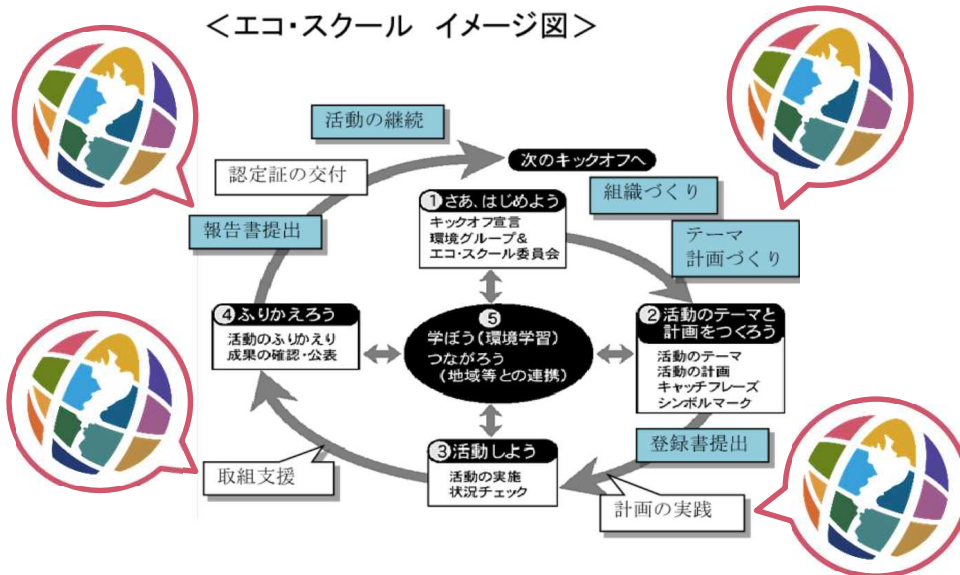
- (1)琵琶湖の現状と課題を議論する「MLGs総括会議」の開催
- (2)ワークショップの開催
- (3)公式サイト「MLGs WEB」の運営
- (4)学生ライター事業の運営

4. その他経費(1,500千円)

謝金、旅費等、事務的経費(企業・団体との連携強化費を含む)

マザーレイク21計画<第2期改定版>ふりかえり報告書で、マザーレイクフォーラムの課題として「参加の裾野の拡大が不十分」。MLGsの取組においても引き続き課題と認識。エコ・スクールと連携したアプローチと無関心層の掘り起こし等に焦点を当てた施策で課題対策を図る。

1. エコ・スクールとの連携による学生MLGsコンテスト



エコスクール事業とMLGsとの連携により、学生たちの活動を称え合い、相互に学べる場を提供する。

2. 新たなMLGs動画の制作・配信

MLGsの更なる周知に向け、新たな動画の制作・配信を行う
→MLGsを紹介する動画は現状ではコンセプトムービー(2分)のみ

(動画イメージ)
・MLGsに掲げる13ゴールに関する取組事例等を想定
→無関心層へのリーチと行動変容
→教育旅行等の誘致



MLGsに掲げる13ゴール



動画イメージ